

電力データ(ライフスタイルセンシング)およびバイタルデータを活用した健康管理/見守りサポート事業

- 住む 癒す 学ぶ
 動く 楽しむ その他

①提案によって解決する自治体の課題のイメージ

浜通り地域では、**高齢化率、単身高齢者世帯がいずれも年々増加**。医療施設の再開が進んでいるものの、休止中のままの施設もあり、**医療資源は十分とは言えない**。また遠方から**通う医療従事者も多く**、また経営難な施設も少なくない。支援を要する可能性の高い高齢者単身世帯等は、支援を要する状態にあったとしても**外部からはその状態を早期に発見しづらい**、といった状況にある。

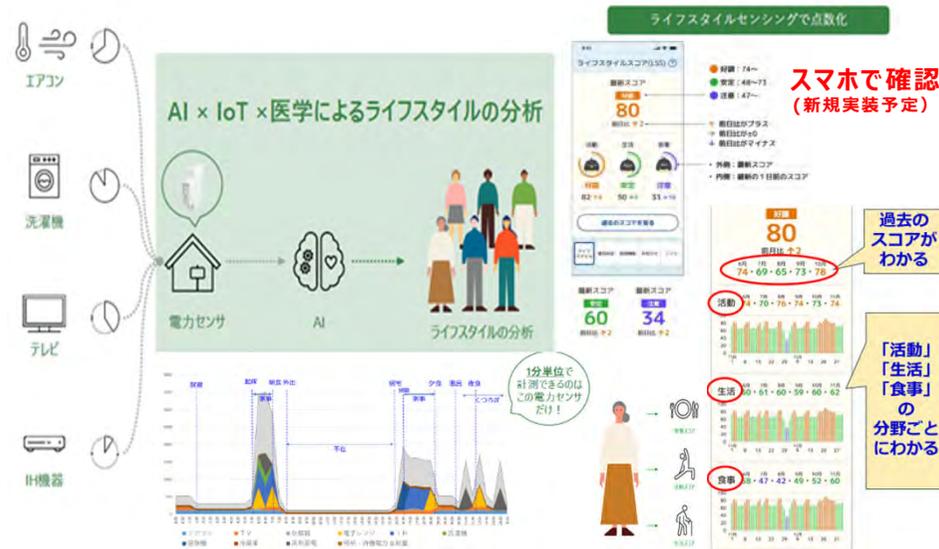
そこで、本事業では**電力センサを活用したライフスタイルセンシングを実施し**、遠隔からのオンタイムでの見守りおよびバイタルサインデータの計測により、中長期的な**健康状態の見守り**を行うと共に、早期発見・早期対応にも貢献、**医療施設や自治体との連携により労務低減およびコスト削減への貢献を検討するものとする**。

②提案の概要

本事業では電力センサを活用し、家電の**電力データからライフスタイルをモニタリングし**、健康・生活状態を把握、**独自開発のアルゴリズムにて各種スコアを算出する**。高スコアの方は医療費が少ない傾向を既に認めており、参加者には**個々のライフスタイルに応じたスコア改善の提言**を実施する。また、被験者のライフスタイルの変化から、病気の予兆をつかむこともできつつあり、個々への対応、早期発見・早期対応を促す。**提供アプリでは遠隔オンタイム見守りに対応**、被験者の長期的健康状態の把握ができ、かつ見守りに関与する方々の作業負担の低減が可能となる。また、**MBT(※)プラットフォームとの連携にて、バイタル計測機器のデータ管理**が出来るため、地域の医療機関、介護事業所といったプレイヤーと共有、マルチモーダル評価による地域性を反映した**地域単位での見守り・予防モデル**を確立する。対象者は高齢単身世帯のみならず、高齢者夫婦世帯、産後単身女性世帯など様々であり、その方々の多様な課題解決に対応、従来にないサービスの提供を目指す。蓄積される各種データを組み合わせ、**AI×IoT×ライフスタイル分析**による住民の消費、生活行動など、**新たなマーケティング分析・評価**を行い、ビジネスに有効な**“生きたマーケティング情報”**の提供を行う。

尚、本事業の実施においては、街づくりを通じた社会課題解決の取組み実績のあるパナソニックホームズが伴走支援を行い、他領域の事業や企業との連携展開も視野に取組む予定。

※MBT : Medicine-Based Townの略。医学を基礎とするまちづくり。奈良医大が提唱する構想。



③事業実施に対し必要な要件

- ・希望者を募る際の説明会の実施、役場からの案内/募集サポート
- ・自治体、施設、民生員など当事者との連携、事前確認/協議
- ・自宅WiFi有無の確認、地元電気工事士との連携、事前確認/協議

④想定スケジュール

- ・令和6年度(採択後)から令和7年度まで2年間の継続実施を予定、令和7年3月に中間成果を実施

⑤地元企業等とのマッチング希望

- あり なし

会社名 : MBTリンク株式会社